

		説明	0	1	2	3	4
1 タイトル 【2点】	タイトル	研究の内容がわかるか	関係ない。ない。	どんな研究かわからない。	大まかに理解できる。		
	要旨	背景、目的、意義、仮説、研究手法・結果・考察、結論・今後の展望などがわかるか	要旨が書かれていない。	要旨の内容が研究内容からかけ離れている。	要旨の内容は研究内容に合致するものだが、断片的（研究背景のみ書	要旨の内容が研究内容をよくわかるように説明している。	
2 はじめに 【10点】	背景・意義		研究内容と関係ない。書いてない。	説明はあるが、内容とつながりがない。	導入はあるが主観的。	導入はあるが、知識の説明がなく内容を理解できない。	導入で社会や学術について述べ、必要に応じ専門知識あり
	リサーチクエスチョン	問題提起、RQ、目的の記述	ない。		あいまい。		論点が絞られ明確
	仮説	仮説の説明	ない。		示されている。		
3 研究手法 【12点】	説明	手法	示されていない。		大まかにあるが具体性がない。		再現が可能な程具体的。
	工夫	手法の工夫	研究方法が稚拙。工夫が見られない。		研究手法にある程度の工夫がみられる。		研究手法に工夫や独創性あり。
	妥当性	手法の妥当性	全く妥当でない。		妥当であるが、十分ではない。		妥当である。
4 結果考察 【8点】	結果	グラフや図・表、もしくは整理された文章か	結果が示されていない。	結果はあるがデータの羅列でまとめなし	結果はあるが、まとめや説明が不十分。	まとめ、説明のどちらかが不十分	わかりやすくまとめられ、説明も十分
	考察	結果からの可能性を吟味。結果が複数ある場合も、結論展望への考察がある	結果があるが、考察が不十分	一部の結果の考察はあるが、不十分	大体の結果の考察はあるが、表面的	大体の結果の考察があり、結論展望につながる	深い考察があり、次の研究への新たな「問い」がある
5 結論展望 【8点】	結論	結果・考察を踏まえてRQの答えを述べ、まとめる。	結論がない。RQに触れていない。	結論があるが、RQの答えが明確でない。	RQの答えがあるが、根拠が明らかでない。	RQの答えがあるが、結果・考察から飛躍がある。	RQの答えが結果・考察から論理的に述べられている。
	展望	学術貢献の見込みを示し、新たな「問い」へとつながるか	研究成果の意義や展望について述べられていない。		成果の意義があるが、抽象的。学術貢献がほとんどない。		成果の意義が具体的。新たな「問い」も次の研究につながる。
6 体裁 【10点】	引用文献参考文献(謝辞)	引用・参考文献、外部からの指導への謝辞	ない。	あるが形式がおかしい	形式に従い記載。		
	デザイン	見やすさ、要素のつながり、フォント、色、図表のレイアウト	多くが不十分		一部が不十分		適正
	表現	マジックワード。抽象的。言葉の定義。難解用語の説明。不快・差別的表現、誤字脱字	不十分	一部が不十分	適正		
	図表	表や図のキャプション、単位、グラフの縦横軸の名前、図表番号の本文との一致	多くが不十分	一部が不十分	適正		